



第 25 回例会報告 (1月13日)

【出席報告】

・会員数	55名	・出席数	34名	・欠席数	21名
・当日出席率	71.11%	・前々回修正出席率	100%		

<欠席会員> 藤田、檜垣(俊)、平尾、金森、川上、菅、楠本、桑森、松木、光藤、村上(裕)、村上(修)、竹田、田中、瀧幸、吉武
 [免除会員] 青野、原田、松本、宮本、村上、野間、白石、高木
 <12/16 欠席補填> (12/27 今治北) 青野(淳)、原(竜)、藤田、桧垣(圭)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、飯、冠、吉良、松木、村上(裕)
 越智(務)、竹田

- 幹事報告・1月20日の例会は16日(日)3RC合同新年家族例会に振替となり例会はございません。
 ・北条ロータリークラブより創立40周年記念コンサートのご案内がまいりました。
 ・先日ご協力いただきました、「防災フェスティバル」への募金は、11,529円となりました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー情報委員会アワー

檜垣圭之介委員長:本日は、ロータリー情報委員会です。尾越会長は創立75周年記念式典も終わり、今年度は、のんびり歴史と伝統を振り返り歩んで行きたいとおっしゃられました。本日は皆さんと一緒に振り返ってまいりたいと思います。

大澤正尚会員:今治ロータリークラブの歴史と伝統を述べさせていただきます。1934年10月発足、RI承認12月、認証状伝達式は翌年5月、メンバーは9名、チャーターメンバーは20名でした。当時、人口4万人足らずの今治市に、ロータリークラブが発足したのは偶然が偶然を重ねた結果と考えます。今治ロータリークラブの歴史を数字で追います。現会員、野間豊博会員のお父様は例会100%出席40年、RIからダイヤモンド入りの襟章を贈呈されています。飯忠悟会員のお父様はホームクラブ出席はもちろんのこと、全国のチャーターナイトに多数出席で、出席率は200%を超えています。このように良き先輩方が歴史を作られています。今治ロータリークラブが誇る制度は、50年に渡り脈々と受け継がれている青少年ロータリー友の会です。習慣上の伝統は、時間厳守、例会が厳粛な雰囲気の中開催される、服装が整っていることです。今治ロータリークラブ会員の皆様は、伝統と歴史あるクラブに所属されていることを誇りに思い自己研磨していきましょう。

渡辺易廣会員:1905年シカゴでロータリークラブが誕生しました。目的は親睦ですが、考えると今治独特な風習の無尽と似ています。やがてロータリーは親睦から、友愛、社会奉仕に広がり、国際奉仕へと広がりました。ロータリーが考える親睦とは、ロータリー思想が形成され、成長する過程において導き出されたもので、「奉仕の心」を作り出す原動力です。例会は奉仕の心を育むためのロータリー情報を提供し、お互いが切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練の場であり、限られた時間の中で、如何に大切な情報を効果的に与えるかを真剣に考えて実行しなければなりません。会長報告に始まり、各種の報告事項、さらに卓話がロータリー運動の質を高め、会員に深い感銘を与える内容にしてこそ、はじめて例会出席の意義が満たされることとなります。出席補填については前後2週間で補填できます。会員数の減少に歯止めをかけるため、同一職種5名まで入会できます。ロータリーの規約も、時代の流れを考慮し変化していますが、軸はぶれないよう考えなくてはなりません。ロータリアンは職業を通じて奉仕の理想を掲げ、自分の職業を繁栄させていかなければなりません。



<ゲスト> 米山奨学生 張 婷 さん

次回例会(1月16日)

【3RC合同新年家族例会】

日時 : 2011年1月16日(日) 18:00~
 場所 : 今治国際ホテル2階 クリスタルホール

※1月20日(木)は16日(日)の振替となり例会はございません。